

シラバス

ナンバリングコード/ 科目番号	HE33041																							
科目名	免疫検査学																							
科目名 (英語)	Immunology																							
授業形態	講義																							
標準履修年次	2年次																							
実施学期・曜時限等	秋学期BC 木曜 1、2時限目																							
使用教室	4B116																							
単位数	2単位																							
担当教員名	渋谷和子、渋谷彰、田原聡子、小田ちぐさ																							
使用言語 (☑してください)	☑日本語 ・ □英語 ・ □バイリンガル																							
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント (TA)	なし																							
オフィスアワー等	渋谷 和子：イノベーション棟 604・内線 3281・随時																							
学位プログラム・コンピテン スとの関係	汎用																							
	医療	2.人間の健康と疾病の理解 3.臨床検査の知識と実践力																						
	国際	2.人間の健康と疾病の理解 3.臨床検査の知識と技術																						
授業の到達目標 (学修成果)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 免疫システムをつかさどる細胞、器官について学習する。 2. 免疫システムの特徴である特異性、多様性、記憶、自己非自己の識別等の分子メカニズムを理解する。 3. 免疫システムと疾患の関わりについて学習する。 																							
他の授業科目との関連	免疫検査学実習																							
履修条件	なし																							
授業概要	<p>免疫システムは病原微生物に対するきわめて精緻に統合された生体防御機構である。一方で、そのわずかな破綻が自己免疫疾患、アレルギーといったきわめて今日的な難治疾患の本質的病因ともなっている。さらに、がんや移植臓器拒絶なども免疫システムに直接関わっている課題である。</p> <p>本コースでは、医学、医療の実践に必須である免疫システムの基本概念、知識を習得する。</p>																							
キーワード	免疫システム 自己非自己の識別 生体防御機構 免疫関連疾患																							
授業計画	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">11月14日</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">渋谷 和子</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">免疫学総論、主要組織適合抗原</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">11月21日</td> <td style="text-align: center;">渋谷 和子</td> <td style="text-align: center;">T細胞の分化と機能</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月05日</td> <td style="text-align: center;">渋谷 彰</td> <td style="text-align: center;">B細胞の活性化と抗体産生</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月12日</td> <td style="text-align: center;">渋谷 和子</td> <td style="text-align: center;">小テスト (教科書持ち込み可)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月19日</td> <td style="text-align: center;">田原 聡子</td> <td style="text-align: center;">液性免疫応答</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月26日</td> <td style="text-align: center;">渋谷 彰</td> <td style="text-align: center;">免疫学：ベンチからベッドサイドへ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1月09日</td> <td style="text-align: center;">小田ちぐさ</td> <td style="text-align: center;">自然免疫</td> </tr> </table>			11月14日	渋谷 和子	免疫学総論、主要組織適合抗原	11月21日	渋谷 和子	T細胞の分化と機能	12月05日	渋谷 彰	B細胞の活性化と抗体産生	12月12日	渋谷 和子	小テスト (教科書持ち込み可)	12月19日	田原 聡子	液性免疫応答	12月26日	渋谷 彰	免疫学：ベンチからベッドサイドへ	1月09日	小田ちぐさ	自然免疫
11月14日	渋谷 和子	免疫学総論、主要組織適合抗原																						
11月21日	渋谷 和子	T細胞の分化と機能																						
12月05日	渋谷 彰	B細胞の活性化と抗体産生																						
12月12日	渋谷 和子	小テスト (教科書持ち込み可)																						
12月19日	田原 聡子	液性免疫応答																						
12月26日	渋谷 彰	免疫学：ベンチからベッドサイドへ																						
1月09日	小田ちぐさ	自然免疫																						

	1月23日 田原 聡子 感染症、免疫不全症 1月30日 小田ちぐさ 粘膜免疫、腫瘍免疫 2月06日 渋谷 和子 アレルギー、自己免疫疾患
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義 (100%)
単位取得要件	3分2以上の出席 筆記試験 (小テスト+期末テスト) における及第点
成績評価方法	小テスト 10%、期末テスト 90% 筆記試験の点数に基づいて評語 (A+~C) で評価する。
教材・参考文献・配付資料等	教科書 (指定) : 分子細胞免疫学 (エルゼビアジャパン) 教科書 (参考) : 免疫生物学 (南江堂)
その他 (受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	